

小6理科 出題のねらいと対策

1 動物のからだのはたらき 63.7%

ねらい：からだの各部分のはたらきや、血液のじゅんかんと各部分の関わりについて理解を問う。

分析と対策：(2)①②⑤消化管をつくる臓器のそれぞれの名前とはたらきを、消化と吸収という視点で整理しましょう。(3)消化液のはたらきを確認しておきましょう。(6)かん臓のはたらきをまとめましょう。(3)はい出に関わる、大腸やじん臓のはたらきを確認しておきましょう。

2 植物のつくりとはたらき 73.1%

ねらい：植物のつくりと、そのはたらきを調べる実験について理解を問う。

分析と対策：(1)解ぼうけんび鏡の使い方を整理しましょう。(2)(3)植物のからだの、水が運ばれる部分を確認しておきましょう。(4)蒸散を調べる実験について、操作方法や結果を整理しておきましょう。ひとつひとつの語句だけでなく、操作をふくめて文章で説明できることが重要です。

3 ものの燃え方と空気 66.3%

ねらい：空気をつくる気体の性質や、気体の集め方について理解を問う。

分析と対策：(1)実験の操作は確実に覚えましょう。(3)～(5)実験の結果をよく理解し、その結果から考えられるように練習しましょう。(6)空気中の気体のうち、ちっ素、酸素、二酸化炭素の割合を確認しましょう。(7)(8)ものが燃え続けるときに必要な条件を確認しておきましょう。

4 生き物どうしのつながり 76.3%

ねらい：生き物のつながりを通した気体や養分の移動について理解を問う。

分析と対策：(1)(2)生き物は呼吸によって酸素をとり入れ、二酸化炭素を出しています。(3)(6)(7)食物連鎖を数量のまとまりで考え、たがいに影響し合うようすを考えましょう。

5 実験器具の使い方 24.4%

ねらい：上皿てんびん、温度計、ステージ上下式けんび鏡の使い方について理解を問う。

分析と対策：(1)はかり方やはかりとり方を整理しましょう。(2)0℃より低い温度の読み取りに注意しましょう。(3)各部分の名前と役割、ピントの合わせ方をまとめておきましょう。

6 水よう液の性質 71.0%

ねらい：水よう液の性質に関する理解と、それをもとにした識別を行う考察力を問う。

分析と対策：(1)(2)①(3)実験のそうさを確認しましょう。(2)②(4)～(7)結果から水よう液を識別する練習をしておきましょう。(8)(9)水よう液にとけた金属は別のものになります。

7 大地のつくりと変化 58.5%

ねらい：地層のようすから、それぞれの層ができたときのようすや年代について理解を問う。

分析と対策：(1)～(4)流水のはたらきや、流水による土砂のつぶの積もり方を確認しておきましょう。(2)～(8)地層全体からわかること、各層からわかることを整理しておきましょう。

全体の平均点は 62.0点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。